

神戸交通労働組合駅務支部との交渉議事録

1. 日 時：令和元年7月10日（水） 13：30～14：11

2. 場 所：大会議室（名谷業務ビル3階）

3. 出席者：

（交通局）地下鉄運輸サービス課長、駅務統括所長、他5名

（組合）駅務支部長、他4名

4. 議 題：労働環境の改善について

5. 発言内容：

（交通局）交渉に入る前に留意事項についてご説明させていただく。昨年末のヤミ専従の問題に端を発して、「管理運営事項」についても、公務の特性に鑑み、交渉事項・協約事項から除かれるべきであることから、先日、支部長と労使の責任を明らかにするために、管理運営事項の範囲を明確化していくため、協議を行なった。

そのことを踏まえて交渉を行なう。なお、本交渉の議事録等については、ホームページにて公開されるので留意いただきたい。

（組合）ただいまから、2020年度 高速駅務支部予算要求について申し上げる。

要求書提出 ※別紙のとおり

（組合）各駅駅長室並びに事務所内居寝室等においては適正な職場環境にするための改修や湿気対策・カビ対策などの室内環境の整備を早急に行なうこと。また、三宮駅長室内並びに総合運動公園駅長室内、安全対策係の事務所内の空調機器が頻繁に故障するため、調査の上、適正な職場環境の整備に向けて早急に修理または更新すること。

（当局）労働安全衛生法にて執務室内の環境は適切に整備することとなっており、湿度・温度について要望をいただいているので、調査等を行なう。

（組合）各駅仮眠室の適正な仮泊環境の整備に向け騒音対策等を早急に行なうこと。

（当局）限られた仮眠時間のなかで、業務を行なっているなので、本件調査を行なう。

（組合）女性職員が配置を希望する職場の選択肢を増やすため、必要な仮泊室の整備を早急に行なうこと。

（当局）現在、職員駅は8駅あるけれども女性が宿直できる駅が4駅しかない。男女雇用機会均等法の観点から考えると、女性職員の職場を限定することになるので、場所の問題もあるが、引き続き検討していく。

（組合）各駅の備品について整理を行なうとともに、備品については、必要数を早急に支

給すること。

(当局) 24 時間勤務の関係上、非常にたくさんの備品があるが、当局として整理できていない部分もあるが、調査の上、今後処分等を行なっていきたい。

(組合) 職員が休憩等で使用している箇所について、携帯電話等の電波状況が悪いところは調査の上、改善すること。

(当局) 携帯電話の電波状況であるが、係員の事務室については通信キャリアのアンテナがないので、一度通信キャリアに相談をしてみる。

(組合) 安全パトロールでの指摘、確認した事項及び支部で行なった「職場環境改善アンケート」で出された意見に対して、誠意をもって改善に努めること。

(当局) 水道の出が悪い件については、配管を交換しなければならず、かなり費用がかかるので、駅の大規模改修工事の際に、対応したいと考える。安全対策係の執務室のカビの発生や埃の関係については、労働環境に関わることなので、調査を行なう。名谷駅については周辺も含めて神戸市全体としてリニューアルを考えており、その中の名谷駅が交通局の持分となっており、リニューアルの時期がきたら、名谷駅の職員トイレや寝室等の改修を行ないたい。学園都市駅については昨日、消防監査の際に急病人が横たわるスペースのカーテンが消防の基準を満たしていなかったとのことで、現在撤去しているが、今後消防の基準を満たしたカーテンを設置したいと考えている。風呂場の換気システムが照明を消したら作動しない件については調査を行なう。その他事項については班長会議等の議題に出して対応したい。